

# 令和3年3月期 決算概要

～お客様と東和銀行のSDGs(持続可能な発展目標)の推進～



株式会社 東和銀行

# 令和3年3月期 決算概要

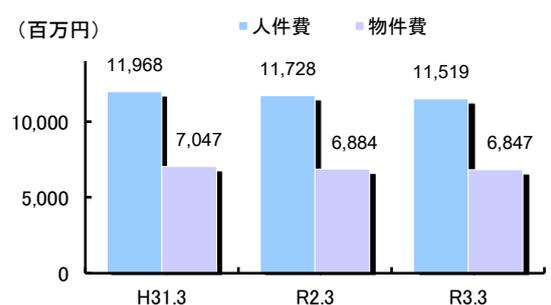
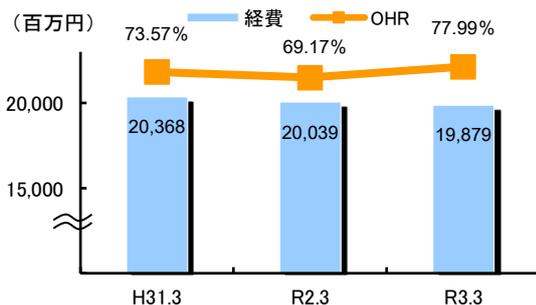
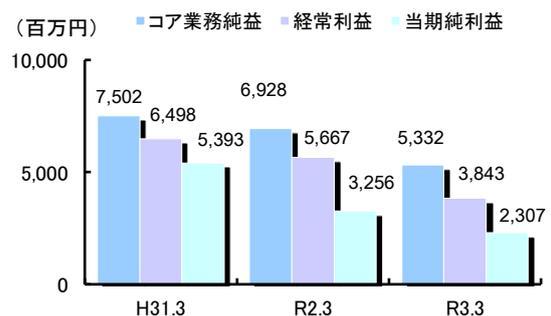
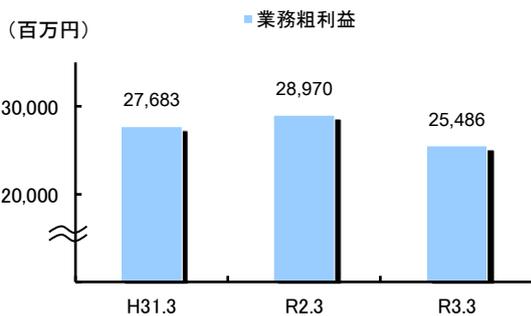
## 1. 損益の状況

令和3年3月期における損益状況は、本業の収益力を示すコア業務純益が53億32百万円、経常利益は38億43百万円、当期純利益は23億7百万円となりました。

《単体》

(単位:百万円、%)

	H31年3月期	R2年3月期	R3年3月期	前年同期比
業務粗利益	27,683	28,970	25,486	▲ 3,483
資金利益	25,648	24,317	22,826	▲ 1,490
役務取引等利益	2,119	2,120	2,295	+ 174
その他業務利益	▲ 84	2,532	364	▲ 2,168
うち国債等債券損益	▲ 187	2,002	274	▲ 1,728
経費(除く臨時処理分)(▲)	20,368	20,039	19,879	▲ 160
OHR(業務粗利益経費率)	73.57	69.17	77.99	+ 8.82
うち人件費(▲)	11,968	11,728	11,519	▲ 209
うち物件費(▲)	7,047	6,884	6,847	▲ 37
コア業務純益	7,502	6,928	5,332	▲ 1,595
一般貸倒引当金繰入額(▲)	▲ 259	827	1,766	939
業務純益	7,574	8,103	3,840	▲ 4,263
臨時損益	▲ 1,074	▲ 2,435	3	+ 2,439
うち不良債権処理額(▲)	2,855	3,641	2,403	▲ 1,237
うち償却債権取立益	361	643	361	▲ 282
うち株式等関係損益	682	▲ 319	1,277	+ 1,597
経常利益	6,498	5,667	3,843	▲ 1,824
特別損益	312	▲ 256	▲ 144	+ 111
法人税等合計(▲)	1,417	2,154	1,390	▲ 763
当期純利益	5,393	3,256	2,307	▲ 948



## 2. 主要勘定の状況

### (1) 貸出金

貸出金は、地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、期末残高は前年同期比463億円増加の1兆5,054億円となりました。

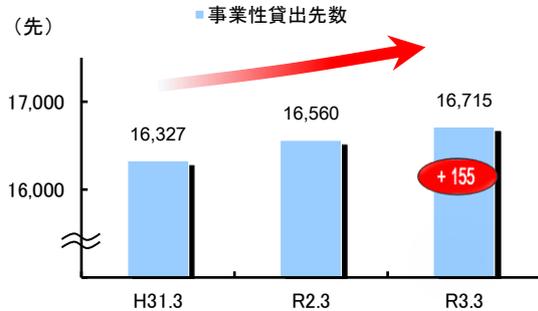
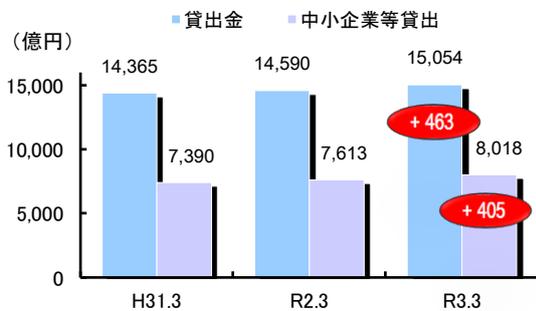
中小企業貸出は、地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、期末残高は前年同期比405億円増加の8,018億円となりました。

また、事業性貸出先数は、前年同期比155先増加の16,715先となりました。

《単体》

(単位: 億円、先)

	H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
貸出金(末残)	14,365	14,590	15,054	+ 463
うち中小企業等貸出金	7,390	7,613	8,018	+ 405
事業性貸出先数	16,327	16,560	16,715	+ 155



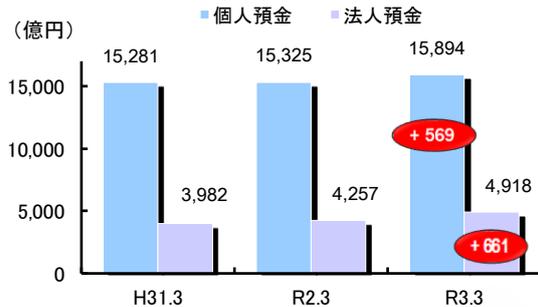
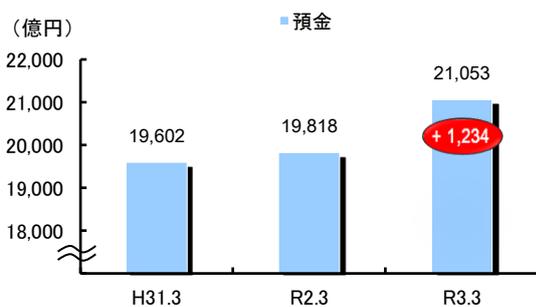
### (2) 預金

預金は、個人・法人ともに順調に増加し、期末残高は前年同期比1,234億円増加の2兆1,053億円となりました。

《単体》

(単位: 億円)

	H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
預金(末残)	19,602	19,818	21,053	+ 1,234
うち個人	15,281	15,325	15,894	+ 569
うち法人	3,982	4,257	4,918	+ 661



(3) 預り資産

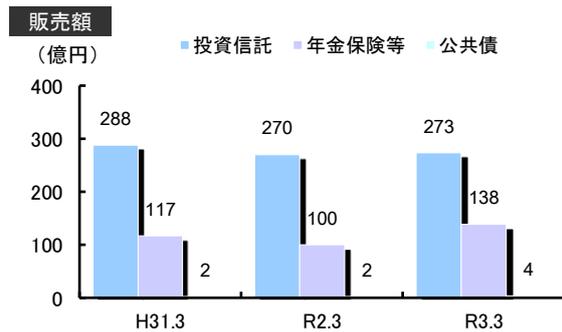
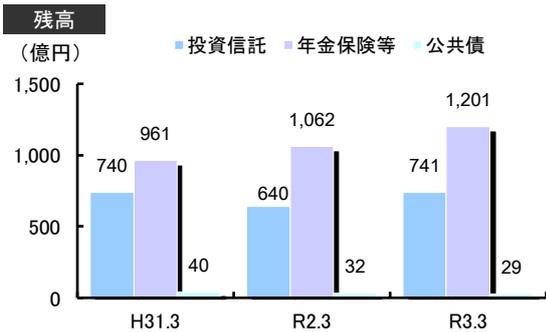
投資信託の販売額は273億円、純資産残高は前年同期比100億円増加の741億円となりました。  
 年金保険等の販売額は138億円、残高は1,201億円となり、また、国債等公共債の販売額は4億円、  
 残高は29億円となりました。

《単体》 (単位:億円)

		H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
残高	投資信託	740	640	741	+ 100
	年金保険等	961	1,062	1,201	+ 138
	公共債	40	32	29	▲ 3

《単体》 (単位:億円)

		H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
販売額	投資信託	288	270	273	+ 3
	年金保険等	117	100	138	+ 38
	公共債	2	2	4	+ 1



(4) 有価証券

有価証券は、継続的な運用見直しを行った結果、残高は前年同期比355億円増加の5,968億円、利回りは前年同期比0.18ポイント低下の0.68%、また、利息配当金は前年同期比14億円減少の38億円となりました。

《単体》

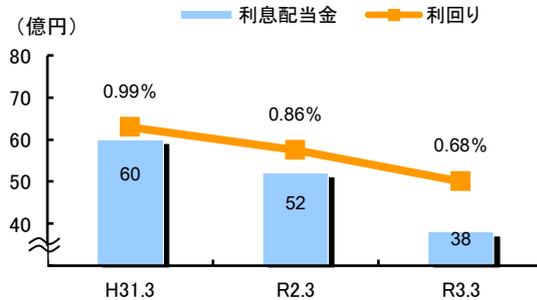
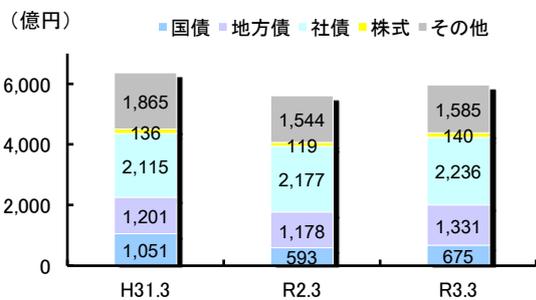
(単位:億円)

	H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
有価証券残高	6,368	5,612	5,968	+ 355
国債	1,051	593	675	+ 81
地方債	1,201	1,178	1,331	+ 153
社債	2,115	2,177	2,236	+ 59
株式	136	119	140	+ 20
その他	1,865	1,544	1,585	+ 40

《単体》

(単位:億円、%)

	H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
有価証券利息配当金	60	52	38	▲ 14
有価証券利回り	0.99	0.86	0.68	▲ 0.18



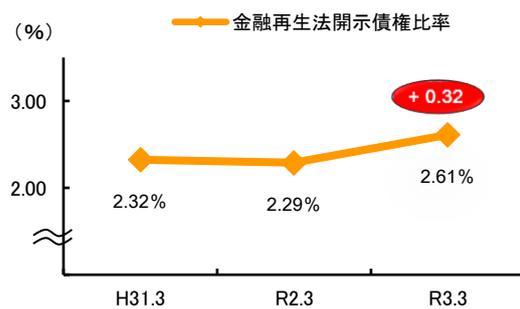
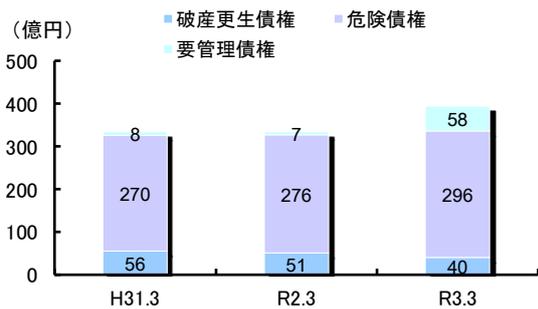
### 3. 不良債権の状況

金融再生法開示債権比率は、地域金融機関として円滑な資金供給や経営改善支援等に積極的に取り組んだものの、大口与信先の業績悪化などにより前年同期比0.32ポイント上昇し、2.61%となりました。

《単体》

(単位: 億円、%)

	H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
破産更生債権	56	51	40	▲ 11
危険債権	270	276	296	+ 19
要管理債権	8	7	58	+ 51
小計(A)	335	335	395	+ 59
正常債権	14,089	14,313	14,716	+ 402
合計(B)	14,424	14,649	15,111	+ 462
金融再生法開示債権比率(A/B)	2.32	2.29	2.61	+ 0.32



### 4. 自己資本比率

自己資本比率は、10.51%（バーゼルⅢ国内基準）となりました。

《単体》

(単位: %)

	H31年 3月末	R2年 3月末	R3年 3月末	前年同期比
自己資本比率	9.60	9.84	10.51	+ 0.67

